

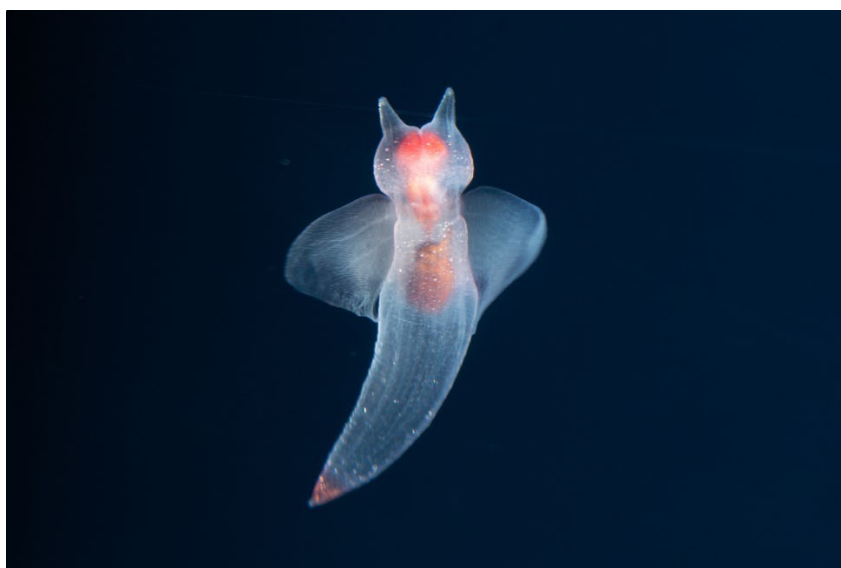


海遊館

メディア関係者各位

2026 年 8 月 3 日
株式会社海遊館 広報チーム
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1-1-10
TEL06-6576-5529
<https://www.kaiyukan.com/>
(担当：田井、澤)

(ご参考)「クリオネ」の展示を開始しました 飼育員が北極圏で採集したクリオネです



海遊館の飼育員が北極圏で採集したクリオネ (2026 年 8 月 3 日撮影)

海遊館（大阪市港区）では、2026 年 8 月 2 日（日）より、館内「北極圏」にて「クリオネ」（大きさ約 2 cm、約 140 匹）の展示を開始しました。このクリオネたちは、海遊館の飼育員が、北海道大学の練習船「おしよろ丸」が 2026 年 6 月 19 日から 7 月 31 日まで実施した北極航海調査に同行し採集したものです。

クリオネは貝殻を持たない貝の仲間で、北極圏やその周辺海域に生息しています。翼のような「翼足（よくそく）」を羽ばたかせて、海中を漂いながら生活しています。

本調査では、クリオネの他にも北極圏に生息する貴重な魚類や無脊椎動物を採集しており、展示が決まり次第改めてお知らせ致します。なお、北極圏への航海及び生物採集の様子などは、海遊館公式ホームページのブログ「[海遊館の舞台ウラ](#)」にてご覧いただけます。

海遊館では、今回の展示を通し、生きものや自然環境に興味を持っていただく機会を提供したいと考えています。

別紙にてクリオネ展示の概要などをお知らせいたします。

【本件に関するメディア関係者各位からのお問い合わせ先】

海遊館 広報チーム 06-6576-5529

※本資料の提供先：プレスリリース提供希望のメディア関係各社

【クリオネの展示について】

展示期間：2026年8月2日より展示開始（終了時期未定）

展示場所：館内エントランスビル 3F「北極圏」

展示数：約140匹

※生物の状況により、予告なく展示期間や展示数を変更する場合があります

【クリオネについて】

貝殻を持たない貝の仲間で、「ハダカカメガイ」の和名を持つ。日本では属名の「*Clione*」から、一般に「クリオネ」と呼ばれることが多い。北極圏やその周辺といった低水温の海域に生息しており、翼のような器官「翼足（よくそく）」を羽ばたかせ、海中を漂いながら生活する。同じ貝の仲間である「ミジンウキマイマイ」を常食とし、頭頂部にある口から6本の触手（バツカルコーン）を出して捕らえる。



（以 上）